



盛岡中央国際教育フォーラムは、今年度も多くの方々に参加していただきました。私は中学1年生から参加してきましたが、このフォーラムを通して毎年必ず感じることは平和を希求する力です。普段私たちが触れる情報には、国際的な友好関係を揺るがすものや、国境を跨げば味方はいないものではなく、孤独感を煽るものも少なくありません。しかし、年に一度あるこのフォーラムは、世界をフラットに見つめる視座をくれるきっかけであるように思います。これは、コロナウイルスが流行し、オンライン開催だった時ですらそうでした。フォーラムウィーク期間は、よりよい将来のために各国の生徒が同じテーマで議論を交わす姿を惜しまない姿や、最終日には涙ながらに別れを惜しむ姿が多くありました。そうした姿を見ると、いずれ各国のリーダーが私たちの世代に交代する時には、世界で争いなど起こらないのではないかと考えざるを得ないです。たとえすれ違いがあっても、私たちが培った対話の力で乗り越えていくことができるという希望を感じます。大切な時期にこのような貴重な機会をいただけたことに感謝しつつ、来年度以降も受け継がれていくことを願っています。

第26回CHUO国際教育フォーラム&グローバルフェスティバルは、SDGs達成年度である2030年を間近に控え、その後の社会を想像し、新たな課題について考える協働探究を実施しました。5月に大学教授による基調講演をオンライン上で実施し、その後、複数のグループに分かれ、海外姉妹校とオンラインで5回以上にわたるミーティングで協働探究を行い、その成果を8月のフォーラムにて発表しました。従来の発表に比べ、より深まった発表となっており、国ごとの現状を理解し、解決策を考える準備ができたと感じます。今後はポストSDGsの提案をするために、協働探究を進め、次年度は具体的なアクションプランを作成し、実行の準備ができればと考えています。

姉妹校生徒・教員が一番盛り上

第26回CHUO国際教育フォーラム&グローバルフェスティバル

盛岡中央高校PTA会報

MORIOKA CHUO HIGH SCHOOL
The Transaction of PTA

Vol.63

令和7年12月15日
盛岡中央高等学校
PTA会長 鈴木 洋
在校生数 825名
〒020-0122
盛岡市みたけ四丁目26番1号
電話019-641-0458
URL <http://www.chuo-hs.jp>



校長 川上 圭一

「今年は統計史上最も暑い夏となり、数十年に一度レベルの『異常気象』は、気象庁の有識者検討会の見解ですが、今年も猛暑となりました。しかし、生徒の皆さんが夏の暑さにも負けず、勉学に、部活動に、学校行事に励んだ姿は頼もしい限りです。」

PTAの皆様には、本校の教育活動に對しましてご理解・ご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。昇龍祭での出店運営、国際教育フォーラム等におけるホームステイの受入など多大なご支援を賜り上げた次第です。さて、本校の職員玄関を開けると、右手には本校卒業生であるプロ野球楽天タイグルスで活躍した銀次選手、同じくプロ野球オリックス・バファローズの金メダリスト小林俊選手、金メダリスト小林俊選手の雄姿やユニフォームが目飛び込んできます。（実は、本年、幸運にも後者お二人にお目にかかる機会に恵まれました。）さらに、左手の事務室側壁面には俳優塚純貴さんの直筆サイン入り映画ポスターが掲示されています。彼らの活躍に「中央高校ここに在り」の意を強くしています。

る方も多いのではないのでしょうか。しかし、彼らだけではなく、「自分の夢を絶対に叶えて（看護師として）多くの人を笑顔にしたい」と合格体験記「昇龍」に記したような生徒の皆さんの存在を私はとても心強く感じています。ここでも「中央高校ここに在り」と嬉しく思いながら、本校での多彩な才能・個性を有する若者たちとの出会いに心から感謝する日々です。

八月には第26回国際教育フォーラムを開催しました。アジア圏の学校に加え、イギリス、フィンランド、アルゼンチン等世界各地から数多くの生徒・教員の皆さんが参加してくれました。さらに、現在五名の生徒が中国から留学し、本校で学んでいます。私自身も本校の国際交流事業の恩恵を受け、昨年は北京・天津訪問に続き、本年は上海を訪問する機会を得ました。私はこれ程国際交流が盛んな学校を経験したことがありません。感性豊かな若き時代に本校で国際感覚を磨くことができ、貴重な生徒の皆さんにとって現在本校には八百名を超える生徒が在籍しています。その生徒の皆さんの夢を叶えるため、保護者の皆さんのご支援とともに生徒の皆さんの夢の実現に努めてまいりたいと思います。

今後とも本校に對しまして一層のご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

がっていたのがスポーツレクです。3学年のA・R・Bコースのみの実施となりましたが、言語の壁を越えたスポーツを通じた交流が見られ、親交が深まった生徒もいました。その他にも、シテイツァー、岩手県青少年会館F1Aでの合宿、クラスルームビジット、茶道体験などを行い、生徒同士の交流を深めました。フェスティバルでは、各国の文化を象徴する伝統的なパフォーマンス

ンスを行い、盛り上がりを見せています。開催にあたり、ホストファミリーをお引き受けいただいたご家族の方々には多大のご尽力を賜り誠にありがとうございます。引き続き、保護者の皆様には来年度以降のホストファミリーについてもご協力をお願いできればと存じます。

（教務課国際担当/梅木翔太）

中国留学生・新任教員 — 自己紹介 —

中国留学生紹介

①氏名 ②出身地 ③出身高校 ④趣味 ⑤今の推し ⑥好きなものは? ⑦メッセージ



①宋 思錦(そう しきん) ②浙江省
③文来高校 ④アニメ、撮影、
バドミントンなど
⑤ヴァロラント、シナモロール、
BLACKPINK など

⑥ こんにちは、中国から留学中の宋思錦(そう しきん)と申します。現在、高校2年生に在籍しております。日本のアニメやゲーム文化に魅了され、その魅力に惹かれて日本での高校生活を体験したいという思いからこの国にきました。週末はカメラを手に町を散策したり、おいしいスイーツ屋さんを探求するなど楽しみを見つけることが大好きです。多くの友人と交流を深め、楽しい高校生活を送る一方で、新しいことを学びながら精進したいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。



①譚 博章(たん はくしょう) ②広東省
③深圳第三級高級中学

④サッカーの試合を見る、バドミントンをする
⑤球星カード
⑥ はじめまして。留学生として日本にきました。譚博章(たん はくしょう)です。日本の高校で勉強できてとても嬉しいです。先生や友達のおかげで毎日楽しいです。これから毎日

本語の勉強を頑張ります。どうぞよろしくお願いたします。



①余 梓琛(よ しちん) ②安徽省
③信男教育学園 ④バドミントン、
ゲーム、マンガを読むこと
⑤ Apex Legends、将棋、三国志

⑥ 余 梓琛(よ しちん)です。私はまだ日本の生活に慣れていませんが、毎日がとても新鮮で楽しいです。これから日本語をもっと上手になりたいと思います。もしわからないことがあれば、ぜひ教えてください。ゲームやマンガの話など、共通の話題でもっと交流出来たらうれしいです。みなさんたくさん話して仲良くなりたいたいです。これからどうぞよろしくお願いたします。



①楊 逸君(よう いてくん) ②上海
③信男教育学園 ④ゲームをするこ

と、本を読むこと
⑥ 中国からの留学生、楊逸君(よう いてくん)です。趣味はポケモンで、特に昔からあるジムバッジを全部集めるのが大好きです。新しくできた友達と一緒にポケモンの話をしたり、交換できたら嬉しいです。日本のこともたくさん学びたいので、どうぞよろしくお願いたします。



①彭 曾宇航(ぺい ぞうごう) ②河南省
③洛陽外国語学校 ④ゲーム、アニメ、
おいしいものを食べるこ

⑥ 彭曾宇航(ぺい ぞうごう)です。最初は日本のアニメを見てから日本語が好きになりました。また、盛岡にいられてとても嬉しかったです。色々な現地の伝統的な文化が体験できて美食もたくさん食べられます。今はさんさ同好会と囲碁将棋部に入りました。私はもともと日本の文化を体験したいです。友達もたくさん作りたいたいです!これから、よろしくお願いたします。



①李 春潤(り しゅんじゅん) 先生
②山東省煙台市 ③山東省牟平第一
高校

新任教員紹介

④読書、旅行
⑤前田勉先生の著作
⑥ 李春潤(り しゅんじゅん)と申します。本年8月より、日本語教師兼海外留学生担当として着任いたしました。現在、岡山大学大学院博士後期課程に在籍し、日本思想史を専攻しております。編入留学生の学習指導を中心に、本校の国際教育の充実に尽力して参ります。どうぞよろしくお願申し上げます。

「CHUOオープンスクール」開催

今年度も中央高校の特色や魅力を体感できるオープンスクールが夏(七月)と秋(九月)に開催され、夏秋あわせて一六〇〇名を超える中学生と保護者の皆さんにご参加いただきました。

午前は「各コース紹介」「授業体験(五教科)」「生徒会活動紹介」「国際交流活動紹介」「学校見学ツアー」「部活動体験」から二つを選択して体験できます。午後は希望制で運動部の部活動に参加し、活動内容や雰囲気などを感じることができるようになっています。

本校のオープンスクールの特長の一つに、在校生主体で行われる点が挙げられます。中学生を案内する「キャンパスアテンダント」は高校一、二年生の有志で構成されています。

明るく元氣なアテンダントの中央生たちが、校舎の案内

誘導や「学校見学ツアー」のガイドとして大活躍してくれました。「コース紹介」企画も同様で、V・S・Z・Z・A・R・B、それぞれの在校生がプレゼン資料を作成し、コースの魅力や日常生活について発表しました。生徒会役員生徒による「活動紹介」やフォーラム実行委員の生徒による「国際交流紹介」など、自分たちが行った活動について自信をもって発表する姿はとて頼もしく感じられました。実際に参加後のアンケートには「生徒の対応が丁寧で良かった」「親切で気持ちよくてくれた」「説明が詳しくわかりやすかった」「質問に笑顔で答えてくれた」「生徒たちが生き生きしている」などの感想が多く寄せられました。

また、教員による授業体験(国数英理社)についても「分かりやすくするために授業の

一つ一つ丁寧に教えてくれた/実験や体験型の授業が楽しかった/高校の勉強により興味を持てた」といった感想をいただきました。

在校生の活躍で大盛況を収めた令和七年度のオープンスクール。ご協力いただいたすべての皆さんに感謝申し上げますとともに、今後とも中央生・中央高校の素晴らしさを伝えていきたいと思ひます。(入試広報課長/佐々木恵)



PTA活動報告

●PTA講演会

10月18日(土)「PTA講演会」を実施しました。昨年に引き続き、株式会社リクルート松館敦子さんに、受験における保護者のかかり方・社会の変化・入試や費用についてなど、講演いただきました。引き込まれるトークでも興味深く、学びになることも多くありました。

その後、新企画として「コース懇談会」を実施しました。コースによって参加人数に偏りがありましたが、違う学年の保護者・先生との懇談は、有意義な時間になったのではないかと思います。

●県外研修旅行

10月28日(火)県外研修旅行(青森)を実施しました。PTA 23名・教員4名で、弘前大学を訪問しました。4名のキャンパスアテンダントが、とても分かりやすく説明をしながら案内してくれました。数年後にお子さんが大学生になるイメージが湧いたと思います。その後のランチタイムでは、保護者同士のコミュニケーションを深めることができました。最後に津軽藩ねぶた村で、津軽三味線の演奏を聴いたり、お土産を購入するなど楽しく過ごしました。参加した方々は、来年も是非参加したいとおっしゃっていただきました。

(総務課長/杉田陽子)



水泳

男子 50m 自由形 第2位

第63回岩手県高等学校新人大会水泳競技 競泳
千葉惺希(2SSZ2)
・男子50m自由形 23秒42(大会新) 第2位
・男子100m自由形 1分03秒65 第3位
・第33回東北高等学校新人水泳競技大会
・男子50m自由形 優勝
・男子100m自由形 第5位
千葉惺希君は、今回、個人種目として50m自由形と100m自由形に出場しました。特に50m自由形においては予選において大会新記録を樹立しました。全体の1位で決勝に進出した。決勝では残念ながら2位でしたが、東北大会でも十分通用するタイムで競泳を終了しました。100m自由形においても全体の3位に入賞し、2種目で10月に宮城県で実施される東北大会への出場権を得ました。また、この大会では男子チームは400mメドレーリレーに出場し、両種目とも全体の5位の結果を残しました。



空道

空道ワールドカップにて準優勝に輝く!



7月5、6日に行われた空道ワールドカップ大会に日本代表として出場しました。ブルガリアで開催し、初の海外での試合で不安や緊張もありました。でも試合では、外国人選手を倒し、決勝まで勝ち進むことができました。決勝は日本人対決となりポイントをとられ負けてしまい惜しくも準優勝という結果に終わりました。今回のワールドカップで他国の選手との関わりなど国際交流ができ、いつもと違った場所での試合ができていい経験になりました。たくさんの方の応援があってここまでこれたと思います。これからも高みを目指し頑張っていきたいです。(1A2/飛澤周希)

7月5日、6日にブルガリアで行われた第3回空道ワールドカップにて、飛澤周希(1A2)がU16男子58kg級で、優勝に輝きました!小学2年生から空道を始め、今回初めてワールドカップに出場しました。喜びの声が届いています。ご紹介させていただきます!

大会結果

クラブ活動報告(硬式野球部)
●第107回全国高等学校野球選手権岩手大会
1回戦 盛岡中央1-7花巻東
●第78回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会盛岡地区予選
1回戦 盛岡中央7-0南三陸
代表決定戦
盛岡中央7-1盛岡第一
盛岡中央4-1盛岡第三
●第78回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会
2回戦 盛岡中央9-2花巻北(7C)
準決勝 盛岡中央10-4高田
準決勝 盛岡中央0-9花巻東(7C)
3位決定戦 盛岡中央7-0一関第一(7C)
●第78回秋季東北地区高等学校野球大会
1回戦 盛岡中央6-4青森山田
2回戦 盛岡中央1-9聖光学院(7C)
20名の58名で活動しております。

夏の選手権予選では、甲子園出場を目指して頑張りました。1回戦で花巻東高校に1-7で敗戦するとうれしい結果でした。しかし、多くの応援と観客の激励のもとで高校野球をプレーでき、選手達は幸せであったと思います。これも、盛岡中央高校が築いてきた伝統と盛岡中央高校の野球を観たいと応援したいという選手達の熱意と、猛暑の中球場に駆けつ



陸上部

新人戦短距離 200m 優勝

200mで優勝することができて本当に嬉しかったです。これまで練習で積み重ねてきたことが結果につながり、自分の成長を実感できました。決勝では緊張もありましたが、最後まで全力で走り切ることだけを考えていました。そして何よりも、中学時代からの友人と1位、2位でゴールできたのが嬉しかったです。



支えてくれた仲間や先生、家族への感謝の気持ちを忘れず、これからもさらに上を目指して頑張りたいです。(2Z1/葛西将弥)

学年近況報告

震災学習

1学年(263名)が2グループに分かれて震災遺構見学及び除草ボランティア活動を実施しました。

各グループは震災遺構見学の前に、メモリアルパーク内にある献花台の前に整列、クラス代表が献花をさせていただきました。その後黙祷をし、犠牲者への哀悼の意を捧げました。

震災遺構見学ではガイドさんから、あつという間に津波に街が飲み込まれて行く震災当時の状況や、その後の復興に向けて

た活動などの説明を受け、当時とその後状況について知るとともに、命の尊さや大切さや、いつ発生しても不思議ではない災害への防災意識が高められました。



除草ボランティアの様子

震災遺構見学の様子

大学出前講座

第2学年は中堅学年として、3年生から後の学びを吸収するとともに先輩としてある1年生に先輩としてあるべき姿を見せつつ、自分自身の目標達成に向けて日々精進しています。



まず、行事が目白押しであった前期は、様々な活動を通して見聞を広げ、多くのことを学べた半期でも自分たちが活動において自分たちが主体となつて活躍するなど、先輩らしさがより一層増してきたように見受けられます。今、3年生は進路実現に向けて一生懸命に取り組んでおり、その姿を目の当たりにした2年生は、これまで以上に自分自身の進路について見つめていくところかと思われます。

2学年として最近あった行事では、V・S・Z・Zコースを対象に「大学出前講座」(10月15日実施)がありました。これは県内の大学の教授が本校に来校され、大学の講義をしてもらうというイベントです。今年度は岩手大学4学部から6名の教授をお招きし、講義していただきました。

生徒たちは自分自身の志望進路に就いて受講講座を決め、大学で行われている研究の紹介や、専門的な内容の説明を経験することによって、大学進学への意欲をより一層強めることができました。(生徒感想一部抜粋)「最新の研究について知ることができて面白かった。この分野がどれほど進歩できるか楽しみ。」「高校の授業内容に関連させて話してくださったのでわかりやすかった。高校内容が大学の研究につながっていることを実感できた。」最後になりましたが、保護者の皆様には、本校の教育活動に対し日々ご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございます。今後とも何卒よろしく願っています。

(2学年長/田村祐太)

3学年

共通テスト百日前集会

共通テストまであと百日。私にとって、もう百日しかないのか、という焦りよりも、やっと百日前までやってきたのだな、というある意味で達成感のようなものの方が大きく感じました。盛岡中央高校に入学して以来、同じ志を持った仲間達とお互いを高め合い成長してきました。成績が思うように伸びず悩んだこともありましたが、仲間の助けもあり自分の目標を諦めることなく努力を重ねることができました。そう考えると、努力が実を結ぶまであと百日、という表現の方がしっくりくる気がします。とはいえ、まだ目標を達成したわけではないのでこれからも努力し続けなければならないし、これまで以上の努力が求められると思います。



集会では、先生方から励ましの言葉やアドバイスをいただきました。その中でもあと百日をどう捉えるか、どう使うかは自分次第という言葉には特に衝撃を受けました。共通テストまで与えられた時間はみな一緒ですが、時間の使い方によっては、その差が大きく差をつけることができます。



るかもしれません。百日しかないという焦りと、百日もあるという余裕をどちらも感じながら計画的に勉強をしていきたいと思っています。

この集会を機に、大学受験に向けてより一層努力していきたいと思いました。そして仲間達全員で第一志望に合格したいです。

(3年V組/佐々木航成)

法教育講座について

令和7年9月26日、3年



V組において法教育講座が行われました。岩手県弁護士会内の組織である法教育研究会の方々に、ご来校いただき、架空政党三党の模範党首討論を実施いたしました。生徒たちはその討論を聞き、質疑応答の模擬投票に

(3年V組担任/村田伸也)

今年度も姉妹校来校やグローバルフェスティバルなど海外の方との交流を通し、広大な地域の文化や言語に触れることができる貴重な機会とすることができました。

加えて部活動やオープンスクールのキャンパスアテンダント等における生徒の活躍や、日々の学習や活動を通して、生徒たちは日々成長を続けています。来年度以降も生徒たちの活躍を見守り、「中央高校に入っ

てよかった」「中央高校に入りたい」と思っていただけのような学校にしていって精進していきます。

今回もPTA会報委員のみなさまをはじめ、多くの方々のご協力があり、PTA会報を発行することができました。本当にありがとうございます。